

神奈川県は、教員の理想の働き方を実現するため、学校現場の声を聞き、
教員を**“全力”**でサポートします！



若手教員プロジェクトチームからの提言

「児童生徒と向き合う時間が足りない」



- ① 意識・風土の改善
- ② 業務の削減・適正化
- ③ ICTの活用による効率化
- ④ 制度の改善

学校現場の声を踏まえた取組例

ICTの活用による効率化／ICTの活用支援

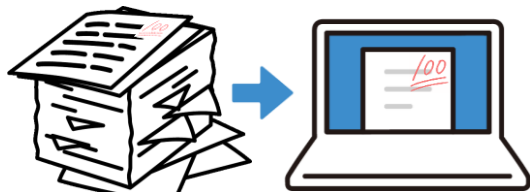
●保護者との連絡ツール
アプリの導入



●ICT支援員の配置



●採点システムの導入



市町村立学校の働き方改革も支援しています！

校務DXなどを進める市町村に**加速化**補助金を交付！

部活動指導員など、教員を支える支援スタッフを充実！

県教育委員会は市町村教育委員会とともに、
学校の働き方改革に“**本気**”で取り組みます！

神奈川の教員の働き方改革加速化宣言（令和7年3月28日）

県教育委員会及び県域の市町村教育委員会は、これまでも教員の働き方改革に取り組んできましたが、学校では依然として、長時間勤務の教員が多く、その是正が大きな課題となっています。

子どもたちにより良い教育を提供するためには、**教員の業務負担を軽減**するとともに、**教員のウェルビーイングを向上**させる必要があります。

そこで、県教育委員会及び県域の市町村教育委員会は、神奈川の教員の働き方改革に関する指針のもと一体となって、働き方改革の取組を加速化させていくことを、ここに宣言します。

神奈川県教育委員会
県域の市町村教育委員会



神奈川の教員の働き方改革に関する指針

目標① 長時間勤務の是正

時間外勤務が月45時間超と年360時間超の教員の割合 0%

目標② ウェルビーイングの向上

働きやすさと働きがいを感じている教員の割合 80%以上

教育委員会が積極的にメッセージを発信し、保護者や地域の方々のご理解・ご協力をいただきながら、働き方改革の取組を進めていきます。

保護者等あてメッセージ

学校の働き方改革にご協力をお願いします

学校の働き方改革について、保護者や地域の方々へメッセージを発信しています。

子どもたちにより良い教育を行うためには、教員の業務負担を軽減し、働きやすさと働きがいを感じてもらうことが重要です。

このため、県教育委員会、県域の市町村教育委員会、各校の教員が連携して、働き方改革に取り組んでいます。

ぜひご理解・ご協力をお願いします。

1. 県教育委員会、県域の市町村教育委員会、各校の教員が連携して、働き方改革に取り組んでいます。
2. 働き方改革に関する情報は、県教育委員会、県域の市町村教育委員会、各校の教員が連携して発信しています。
3. 働き方改革に関する情報は、県教育委員会、県域の市町村教育委員会、各校の教員が連携して発信しています。
4. スマートフォンなどでの利用を推奨しています。
5. 働き方改革に関する情報は、県教育委員会、県域の市町村教育委員会、各校の教員が連携して発信しています。
6. お問い合わせ先は、県教育委員会、県域の市町村教育委員会、各校の教員が連携して発信しています。

お問い合わせ先：県教育委員会、県域の市町村教育委員会、各校の教員が連携して発信しています。

お問い合わせ先：県教育委員会、県域の市町村教育委員会、各校の教員が連携して発信しています。

神奈川の教員の働き方改革について、県のホームページに掲載しています。
URL: <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/pi7/cnt/f537530/index.html>

神奈川 教員 働き方改革

検索

